防災ワンポイント第11回 視程障害について

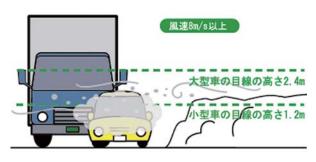
本格的な雪の季節となりました。今回は吹雪による視程障害が起きる風の強さや視程障害が発 生しやすい場所など、どういった気象条件のときに吹雪が起きるかを紹介します。

■どんな場所で視程障害は発生しやすい?

じゃがいもずきん 「ききぼう」くん 200m以上の長さの雪原があると、風で飛ばされ

る雪の量が最大に達します。それだけ風上側が開けているような道路 では、吹雪による視程障害が発生しやすいといえます。特に、牧草地 が広がっている平地では、冬には広い雪原になるので、風がそれほど 強くなくても注意する必要があります。他にも峠区間や路側の雪山が 高くなっているときも視程障害は発生しやすくなります。





出展:北の道ナビホームページ (寒地土木研究所)

●どのくらいの風で視程障害は発生する?

雪質にもよりますが、気温が低く、風速が5m/s以上で 地を這うような低い吹雪が、風速が8m/s以上になると車 を運転しているとき目線の高さ以上の吹雪が発生します。 中標津町の風雪注意報は平均風速10m/s、強風注意報は 平均風速12m/sが発表基準ですので、警報が発表されて いなくても視程障害が発生します。また、地面に近いほう が、吹雪が発生しやすいため、車を運転していてもトラッ クと小型車では視界が異なります。積もった雪が風に運ば れることもあるため、雪が降っていなくても視程障害が発 生する場合がありますので、注意が必要です。

お出かけの際には風の強さや気象情報を確認しましょう。

警報・注意報・気象情報が発表されたときに、メール配信するサービスがあります。 メールアドレスを登録して、情報を入手しましょう。

北海道防災情報

(PC) http://www.bousai-hokkaido.jp/

(携帯) http://i.bousai-hokkaido.jp/

~~~ 活用しよう! ホームページ 北の道ナビ 吹雪の視界情報 ~~~

寒地土木研究所では、吹雪の現在の視界状況と24時間先までの予測状況や、利用者から投稿された吹雪情 報を提供しています。注意喚起メールの自動配信サービスの実験も開始しましたのでご活用ください。まだ試 験公開ですので、車を運転するときの参考情報とし、気象庁発表の気象情報や警報情報なども確認しましょう。

(P C) http://northern-road.jp/navi/touge/fubuki.htm

(スマホ) http://northern-road.jp/navi/touge/sp/fubuki.htm

(携帯) http://n-rd.jp/

視程障害や路面凍結の基礎知識も北の道ナビで公開しています。





★町からの情報発信は複数ありますが、テレビやラジオでもある程度決まった時間に気象情報を発信しています。 情報入手方法は町から発信する情報だけではありません。自ら情報を入手することは、一つの自助です。情報入 手方法をできるだけ複数確保しましょう。町も情報の入手方法など、広報紙やホームページなどを利用し周知し ますので、情報把握に努めましょう。

詳しくは、総務課 防災係まで。



なかしべつ

※広報紙に掲載された写真をご希望の方は、 -タ(JPEG)で提供しますので総務課情 報化推進・広報調査係までご連絡ください。





11月30日現在住民登録人口

町の人口 24.314 (-8)男 11,895 (-7)女 12,419 (-1)世帯数 10,964 (-11)

()内は前月比

